

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

敬称略

- 二十世紀から二十一世紀へバトンタッチ。皆さん元気ですか。元気が何よりです。私も老人と言われる年になって二十年。でも土崎のアリーナで時々体を動かしておりませう。昨年は高校の同級会をもう止める会をやりました。悲しいことです(田口博 80歳・土崎)
- 成人式のお祝いに、しおがぜコーラスで参加しました。楽しい一日でした(舟木トシ 73歳・土崎)
- 一月二十六日号の成人式の表紙、とってもすてきです。成人して私ももう十年。年を重ねることに大人になりたいです(杉山佳子 30歳・川尻)
- 秋田の成人式は「花まるっ」だったようで。成人式に参加した若者たちに除雪のボランティアをしてもらったかどうか。会場で登録し、要望のあった所で一回でもいいから除雪で汗を流し、自分も気持ちよく、人にも喜ばれる大人の一步を！ どうでしょう(堀井泰子 55歳・千秋)
- 毎日の雪、寒さでつくづく年をとったことを感じます。雪かきができなくなり、ごみ捨てもすぐの所に一步ずつ歩いていくような始末。お隣の若夫婦のかたが雪かきをしてくれるので、ありがたいことと感謝の念でいっぱいです(船越下三 77歳・保戸野)
- 近年にない大雪、雪かきのまた雪かきを、近所の人たちに助けられ、やっとやっていきます(石井博 74歳・八橋)
- 高齢者として不便を痛感しているこの頃です。年々視力とともに頭脳も低下。確定申告に行った時のことです。高齢者に対しての親切が欠けている対応でした。高齢社会に向けて温もりのある心を培ってほしいと思います(平井洋子 66歳・茨島)
- 今年こそ！と思うだけで何もできず、実行できずで、いつの間にかやら還暦を迎えてしまいました。三人の子どもも親離れし、何かに挑戦しようと思ひ、初めて広報クイズに応募しました。今年こそ！夢で終わらぬよう頑張る決意です(竹越せつ 60歳・保戸野)

地域のお話 おしえて!!

旭北・旭南・保戸野・川尻の民生児童委員協議会 幼児の救急救命講習にお母さん真剣

地域で子育てを応援しようと、お楽しみ会やミニ運動会などの活



メモをとる手にも思わず力が入ります

動を行っている、旭北・旭南・保戸野・川尻地区民生児童委員協議会。今月13日には、川尻児童館で「幼児の救急救命講習会」を開きました。

当日は、真冬日にもかかわらず近隣の親子20組が参加。いざという時のための知識を身につけようと、講師の救急隊員の話に熱心に耳を傾けました。

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりなニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

☎(866)2034 FAX(866)2287

「人形を使って実技をしたので、心臓の位置や力加減などがよくわかり、ちょっと自信が持てました」と五十嵐綾子さん。「一度は講習を受けてみたかった」「託児があるので助かる」という声も。

いつの間にか会員も聴講の輪に加わり、地域で子育て・救急救命。もしものときにちょっぴり自信が持てたお母さんたちでした。